

## 新浜松市☆誕生！

7月1日、12市町村合併により「新浜松市」が誕生しました。各地では、新市の誕生を記念して多くのイベントが開催されました。



フォルテ横のギャラリーモールには、12市町村すべてが描かれた大きな地図が用意され、通りがかった人たちは、その大きさを目を引かれていました。

## 姫まつ灯籠除幕式

姫街道の松並木に「姫まつ灯籠」が完成し、4月23日、除幕式が行なわれました。地域が設立した「葵乃銘品工房」の新ブランド発表会も併せて開かれました。



## 中澤文庫

幅広い分野にて活躍され、また昭和54年から58年まで、浜松市の助役にも就任された経歴がある故中澤一夫さん所蔵の貴重な文献が多数揃っておりま。是非一度ご覧ください。



# 風しんぶん

## 防災訓練&親子災害ボランティア体験

8月28日(日) はままつ災害まちづくりパートナー会議は、美園中央公園で総合防災訓練への参加と親子災害ボランティア体験を開催しました。



《総合防災訓練》  
テントの設営、怪我人への対応など、災害時の備えとしての訓練のほか、ボランティアの活動拠点となるセンターの設置や臨時のFM局を開設し情報伝達訓練を実施しました。

《親子災害ボランティア講座》  
災害クイズや紙芝居「稲むらの火」、非常食体験により、子どもたちにも分かりやすく防災の備えの大切さを伝えました。

紙芝居「稲むらの火」とは、大地震の大津波に襲われた際、一人の事業家が収穫直後の稲を積み上げた「稲むら」に火を放ち、住民を高台に避難させたという話です。

子どもたちの心にともった「稲むらの火」は、防災について考えるきっかけになったのではないかと思います。



【はままつ災害まちづくりパートナー会議とは・・・】  
災害時を意識して、自分の住む地域を見つめ直し、「誰もが安心して暮らせるまちづくり」を目指し設立されました。(サイボコ浜松、ACTくみの会、浜松建築業組合、浜松青年会議所、新しいコラボレーション委員会、引佐災害ボランティア、湖西災害ボランティア、浜松市企画課、浜松市社会福祉協議会、日本都市計画家協会浜松支部、浜松まちづくりセンター)

## 災害ボランティア講座

5月21日 まちづくりと防災・減災を考える公開講座  
『迫りくる大地震！その時私たちは・・・』  
河合節二さん(野田北部まちづくり協議会、事務局長)  
進士善啓さん(防災浜松まちづくり研究所)

第1部では被災、復興の経験者である河合さんから当時の状況や地域コミュニティの重要性、ボランティアとの関わりについてお話し頂きました。地域に防災倉庫はあっても住民がその場所を知らなければ役に立たないことや時間と共に替わる「必要なもの」など、日頃の「心構えと準備」の大切さを学びました。

第2部では防災という面でのまちづくりについて進士さんに、お話し頂き意見交換を行いました。建物の耐震工事や家具の転倒防止設置はもちろんのこと、防災マップを見直しながら災害のイメージトレーニングを行うといった私たちが出来ることを、日常生活に取り入れていくことで減災に繋がっていくと語られました。

6月25日 ボランティア活動セミナー  
公開講座『災害時！ボランティアは・・・地域は・・・』  
関 尚士さん(社団法人シャンティ国際ボランティア協会 緊急救援室室長)  
山本康史さん(ハローボランティア・ネットワークみえ 代表)

第1部では、関さんに、被災地及び現地の外で行われた災害ボランティアの活動体験談から予想される東海地震や水害などの災害時に向けて地域においての災害ボランティア活動についてお話し頂きました。

第2部では三重県での集中豪雨時、地元の団体が団結して行った、支援地と被災地を繋ぐ応援活動について、また浜松市の災害に対する体制として「災害ボランティア本部」の役割についてもお話し頂きました。



## 友愛のさと祭り



7月9日(土)に、第13回友愛のさと祭りが開催され、災害まちづくりパートナー会議として参加しました。

模擬店や施設展示、人形劇、発達セミナーなどいくつかの催しが行なわれるなか、防災パネル、グッズ、写真、模型を展示し、訪れた人に日頃からの地震に対する備えの大切さを呼びかけました。



## センターからのイベント案内

### 第2回「まちはびっくり箱だぁ!!」inアクト通り

日時:10月8日(土)9日(日)10:00~16:00 場所:アクト通り周辺  
「皆がまちをもっと好きになる」をテーマに、まちとアクトのコラボレーションを楽しみます。 クリエーター・アーティストへの作品展示、ダンス・音楽などのパフォーマンスなど

### 第37回浜名湖と周辺地域について楽しく学ぼう!

日時:10月13日(木)19:00~20:30 場所:まちセン ギャラリーにて  
達人...宮川潤次さん(静岡文化芸術大学教授)  
浜名湖の自然「環境」の保全・再生、浜名湖地域における環境負荷の少ない「コミュニティ」づくり、体験型「観光」などの実現を目標とした『はまなこ学遊倶楽部』の活動を紹介します。

## センターが後援・協力しているイベントやまちづくり関係団体のイベントをご案内します。

詳しくは各主催団体にお問い合わせください。

### 住まいに関する講座&無料相談会

- ・ミニ講座「使いやすい台所」&無料相談会  
日時:10月19日(水)13:30~ 場所:住ま居る
- ・ミニ講座「エコ・デザイン」&無料相談会  
日時:11月16日(水)13:30~ 場所:住ま居る
- ・アロマの入浴剤作り体験講座  
日時:11月29日(水)13:30~  
場 所:心とからだのセラピールーム リリーフ
- ・ミニ講座「大掃除のついでに家を点検」&無料相談会  
日時:12月21日(水)13:30~ 場所:住ま居る  
主催:楽しく住まいを考える会<053-485-2211>

### シニア日本語教師講演会 ~ 扉を叩けば ~

・68歳で日本語教師を目指し、今もなお現役で活躍中の星出三貴子先生のお話を聞いてみませんか?  
日時:10月26日(水)13:00~  
場所: E I I 日本語教育センター

### 日本語教師養成講座 ~ 体験レッスン ~

・日本語を日本語で教える方法を学んでみませんか?  
外国人学習者からも「分かりやすい」と好評です。  
開講日:10月 毎週土・日曜日  
場所: E I I 日本語教育センター  
浜松市東町36-8 東町ビル3F 参加費:無料  
問合せ先: TEL:053-413-1720 x-ll: sizuoka@eii.jp

### はままつ女性会議 12周年記念コンサート

「松永祐子街角シャンソン」  
日時:10月30日(日)11:00~  
開場 11:00~ お食事&ステージ 11:30~  
場所: Dネットビル浜松1F 「一味真」 チケット:3000円  
浜松市元城町218-1 053-450-5571

### 浜松まちづくりセンター通信 「はままつ風しんぶん」

発行:浜松まちづくりセンター(平成17年9月)  
〒430-0915 浜松市東町16番地  
(財)浜松まちづくり公社  
TEL:053-457-2616 FAX:053-457-2617  
e-mail:h-m-c@msi.biglobe.ne.jp  
http://www.hamamatsu-machi.jp/center/

### 北濃のグルメ三昧ツアー

～そば打ちとニジマス釣り体験～  
日時:12月4日(日)11:00~  
場所:青少年旅行村(浜松市龍山町大嶺1371-1)  
内容:標高600mの山間に、羊牧場や釣り堀、パン・ガロウ等があり、山のアウトドアライフを楽しめます。牧場では、4本角の珍しい羊を見学。心と体にもやさしい龍山の自然と、山の幸を満喫しましょう。  
「そば打ち体験と試食、ニジマス釣り、羊牧場やクラフト体験工房見学」  
参加費:1,000円/人  
申込:11月26日(土)まで  
問合せ先:環浜名湖ウェルネスツアー研究会  
TEL/FAX 053-462-5273  
e-mail:kan-well@uv.tnc.ne.jp

### 第18回浜松アートフェスティバル

アート・クラフト展。40~50人のアート・クラフト作家、クリエイターが作品を展示販売します。実演と体験会有り。  
・12月15日(木)11:00~18:00  
・12月16日(金)10:00~18:00  
・12月17日(土)10:00~18:00  
場所:フォルテガーデン(JR浜松駅前フォルテビル1F)  
問合せ先:浜松文化フォーラム  
TEL/FAX 053-471-8538

### 子育てセミナー

日時:12月17日(土)10:00~12:00  
場所:浜松まちづくりセンター  
講師:浜松市認定家庭教育講師(彦坂佳世さん)  
会費:500円 主催:ソウルメイト 053-585-4150

### フリーマーケットinアクト通り

東ふれあい公園  
毎月 第4土曜日 9:00~12:00 雨天中止  
場所:アクト通り 東ふれあい公園(東田町)  
内容:リサイクルショップとフリーマーケットを同時開催  
会費:出店料1,000円  
(初めてのの方は入会が必要。入会料無料)  
問合せ先:  
<リサイクルショップについて>  
・浜松市ごみ減量やらまい会事務局  
・浜松市清掃管理課(TEL 053-453-0011)  
<フリーマーケット申込>  
TEL 053-455-4510 FAX 053-457-3915  
e-mail:3r@reuse-npo.org

### リサイクルステーション(資源回収)

毎月 第1・3火曜日 遠鉄ストア姫街道店  
毎月 第2・4日曜日 南部清掃工場内  
開催時間:いずれも9時~12時(雨天決行)  
回収品目:新聞紙・チラシ・雑誌・段ボール・アルミ類・古布・一升ビン・ビール大ビン  
問合せ先:浜松市ごみ減量やらまい会事務局  
浜松市清掃管理課(TEL 053-453-0011)  
運営:NPO法人リサイクル運動市民の会 静岡県本部

### 新スタッフ紹介

森下昌和(もりしたまさかず)  
皆さんと一緒に良いまちを作れるよう頑張りますので、よろしくお願ひします。

### インターンシップ生紹介!

8月から9月にかけて、まちづくりセンターにインターンシップ(職業体験学習)に来てくれた大学生です。  
みんな意欲的で、何にでも積極的に取り組んでくれました。研修期間中の様々な経験を今後の学生生活、就職活動に活かし、自分の希望する職業で活躍してくれることを楽しみにしています。



**企画展 「昔の浜松のまちなか ～昔のまち並み・建物～」**

8月14日(日)～9月26日(月) まちづくりセンター一階のサロンにて昔の浜松市中心市街地のまち並み企画展を行いました。



浜松市は戦争で焼け野原となったため、当時の資料は殆ど焼けてしまいましたが市民の方に提供して頂いた物を中心にセンターが所蔵している写真や地図を展示しました。来場者は、小西さんが30年以上かけて約千人以上の方から聞き取った情報を元に作成した昭和10～20年当時の浜松市中心部の地図のその詳細さに驚き、また昔を懐かしんでいました。



「地図作者の小西さん」

自分がどんな環境で育ち、遊びをしていたかを子供に説明するために少年時代の自宅付近の地図を描き始めたことがきっかけです。数多くの方から情報を頂き詳細な地図を作成することが出来ました。これから情報をお待ちしています。

**《人材育成講座》 第2期生始まりました！**



7月16日、第2回まちづくり人材育成講座がスタートしました。今期は「浜松のまちづくりを楽しもう」をテーマに募集したところ、様々な分野のまちづくりに参加している人たちから、多数の応募を頂きました。

8月20日に行われた第2回講座では、まちづくりの手法の一つである市街地再開発事業について、浜松市都市開発課の平野さんと佐藤さんに、制度や浜松市の事例についてお話して頂きました。また、プロジェクトの時間には浜松土木事務所の加藤さんに、遠鉄電車の助信～上島間の高架事業の概要を話して頂きました。今後、人材育成講座では、遠鉄高架事業の現地調査やワークショップを行い、助信駅舎跡や、上島駅北側高架下&遊歩道の活用方法や整備方法について考え、提言していく予定です。



平野さん・佐藤さん(都市開発課)

**● まちづくり教育**

● 「UD(ユニバーサルデザイン)学習」

- アクト通りでのUD発見では、まちには、
- トイレや音声案内板、花壇など、たくさん
- のものが、誰でも簡単に使えるような工夫
- がされていることを知ってもらいます。
- また、室内では車椅子、白杖、介助体験を
- 行い、足や目の不自由な人の苦勞や接し方
- について学んでもらいます。
- このような体験をキッカケとして、色々な
- 立場の人のことを考えられる大人になって
- くれることを願っています。



7月21日 有玉小4年



9月22日 曳馬小4年

● 「野口公園の提案」

東小学校の6年生が自分たちの学校の隣にできる野口公園について、地域住民の意見をもとに、自分たちで構想し、模型を作成して市に提案しました。



**■■■■■■ 地域のまちづくり支援 ■■■■■■**

浜松のいろいろな地域で、住民たちが話し合い、自分たちのまちの将来について考えています。まちづくりセンターでは、そのような地域に対する支援を行っています。

「**蛸塚一丁目南部**」

蛸塚一丁目南部まちづくり協議会では、まち歩きによる現地調査や、アンケート、勉強会などを行い、将来の蛸塚一丁目南部をつくる「まちづくりのルール」を考えています。



「**新貝**」

新貝地区まちづくり研究会では、まち歩きやワークショップ、ミニアンケートなどを実施し、地域の現状を把握し、まちの将来像を考えています。



「**高竜**」

「**高竜**」

市施行の区画整理事業が行われている高竜地区では、地元の青年部が中心となって、店舗の共同化・まちづくりのルール・まちの景観を3本柱にして、勉強会やワークショップを行い、「浜松で一番住みたいまち高竜」の実現を目指しています。



**銀行協会実験事業**

平成10年に登録文化財に指定された「旧浜松銀行協会」は、平成16年に市の所有となり、市としては、この「市民の財産」を、どのように活用していくかが課題となりました。この建物の活用方法について実験事業を公募したところ、市民の関心も高く、9件のイベント案が寄せられました。今後は、このイベント案である作品展やコンサートなどの実験事業として開催し、この建物の保存と活用の最善の方法を検討していくこととなります。



**まちづくり夜楽塾**  
★ やがくじゅく

第32回 6月16日(木) 「**多文化と芸術 - 足跡プロジェクトと子供たち!**」

達人...ホセイン・ゴルバさん(現代美術家)  
足跡プロジェクトとは世界中の子供たちの足跡を粘土に刻み、つなげて小道を作ること。そこから生まれる多文化の交流から差異は価値であることを認識できるようになります。この足跡は時間が経つと様々なことを感じさせるアートになることでしょう。



第34回 7月28日(木) 「**視覚障がい者と共に映画を楽しもう**」

達人...高林裕子さん(シーン・ボイスはままつ)  
視覚障がい者の方でも楽しめる音声ガイド付きの映画を作るまでのプロセスや苦労話を語っていただき、実際に作成した「おばあちゃんの家」を上映しました。視覚障がい者が気軽に映画を楽しめる環境ができるまで、高林さんの活動は続きます。



第33回 6月30日(木) 「**武道学研究から見た護身術**」

達人...大橋千秋さん( ikko・世界拳法会連盟 )  
「徳育なくして、真の教育なし! 武得なくして真の武道なし!」  
百戦百勝は最高の勝ち方ではなく、戦わないで勝つことが最高である。しかし、弱者や不利な状態から、自分や家族の命を守らなければならないときに護身術が必要になります。その護身術を実演を交えながらお話をいただきました。すばやい身のこなしはさすが達人!

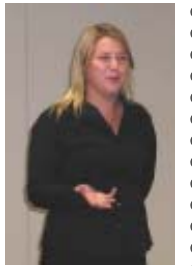
第35回 8月18日(木) 「**減らそう! 捨てられる犬猫を**」

達人...新見正子さん (静岡犬猫ネットワーク)  
捨て猫の世話や相談、里親探しなど自らの体験から捨てられる犬猫に対して問題を感じ「静岡犬猫ネットワーク」を発足させた新見さん。特に、動物遺棄が犯罪であるということ、犬や猫を飼っていない人もこの問題に無関心にならないで欲しいということをお話しました。



第36回 9月30日(金) 「**憧れの楽園、ニュージーランドへ行こう!!**」

達人...ローズ・チェンバースさん (ニュージーランド・ダニーデン市出身) (ニュージーランド・ダニーデン市出身) 「浜名湖 日本・オーストラリア協会 / 日本・ニュージーランド協会」  
素晴らしい景観、固有の動植物など、自然豊かなニュージーランドの魅力、ニュージーランド人のローズさんにお話してもらいました。ニュージーランドを訪れた人は、必ずもう一度ニュージーランドを訪れたいくなるそうです。



**市民協働「たねからみのり」**



市民協働「たねからみのり」

市民協働「たねからみのり」とは、浜松市が、市民や、事業者と協働して地域の課題解決を目指すものです。本年度は、課題部門(行政の悩み)と自由部門(地域の課題)の二部門で事業提案が募集されました。6月に、課題部門の概要が紹介され、翌7月に、その公開選考会が行われました。二団体より事業提案がされ、市と協議を進めることが決まりました。その後、自由部門の公開プレゼンテーションが開かれ、多くの市民団体より地域の課題を解決する提案が発表され、市の担当課との間で、今後の協議内容や日程などが決められました。9月には、市の担当課職員と団体メンバーで、予算措置、事業化の準備についての検討会が開かれ、10月に、市より再度庁内で協議された結果について説明されることとなります。今回、市民より提案された事業については、今後の協働事業として活かされ、立派に実ってくれることでしょう!

**世界遺産**

私が出会った「世界遺産」写真展

4月13日～4月25日にかけて、まちづくり関係団体「世界遺産の会」主催の写真展が、浜松まちづくりセンター1階サロンで行われました。会員と公募の一般市民らが撮影した、国内外の世界遺産の写真42作品を展示しました。マチュ・ピチュ(ペルー)やアンコールワット(カンボジア)、姫路城、屋久島など、数多くの世界遺産の素晴らしい景色に心を奪われました。展示された写真を通して、改めて世界遺産となっている文化、歴史、景観の素晴らしさ、守ることの大切さを感じることができました



**第12回 遠州自然展**

8月4日～8月12日にかけて、まちづくり関係団体「遠州自然研究会」が主催した「遠州自然展」が、浜松まちづくりセンター1階サロンで行われました。「遠州自然展」は、遠州の自然の豊かさや、会員の遠州の自然に対する思いを伝えるため、毎年開かれています。



『遠州の自然・私のこの1点!』というテーマの下、遠州地方で調査研究してきた植物や動物たちの写真や標本、作品・出版物などが展示され浜松市の自然環境や景観の素晴らしさを市民に伝えました。見に来た方も美しい野鳥の写真や自然保護活動の記録を興味津々で眺めていました。



**新たに加わった「まちづくり関係団体」を紹介します!**

(平成17年9月30日現在)

認定	団体名	まちづくり活動の分野	紹介
123	浜松マジシャンズソサエティ	まちづくり・福祉・教育・文化・コミュニティ	マジックをとおして老若男女すべての人に楽しさを与え、ふれあいや交流を助け、文化の高いまちづくりに寄与する。
124	浜松建築業組合	まちづくり・福祉・環境・防災	防災ボランティア活動を推進し、住宅の耐震性能を高め、安全な住宅を提供できるネットワーク作りと勉強会
125	浜松地域産業支援ネットワーク会議	地域・産業	7つの産業支援機関の相互連携強化と産業支援システムの構築を図り、総合的な支援体制を確立する活動を実施。